

令和元年6月4日
筑後川河川事務所

より身近な河川の水位を確認することができます

～筑後川・矢部川水系の水位計観測網の拡充～

筑後川河川事務所では、平成30年7月豪雨など近年の出水を踏まえ、筑後川ならびに矢部川の本川ならびに支川において、新たに水位計(危機管理型水位計)54基を設置しました。(詳細は別紙「位置図」参照)

危機管理型水位計は、氾濫の恐れが高い箇所などに設置しており、河川管理者による河川監視体制の強化ならびに住民の適切な避難判断、水防活動等に役立ててもらうことを目的に設置しています。(注意：洪水時の観測を目的とした水位計であるため、一定の水位を超過しないと観測されません。)

水位情報は、「川の水位情報 危機管理型水位計」より確認することができます。

URL <https://k.river.go.jp>

水位計設置箇所一覧

水系名	河川名	既存 水位計数	追加 水位計数	合計
筑後川	筑後川	8	16	24
〃	早津江川	1	3	4
〃	佐賀江川	3	—	3
〃	城原川	1	—	1
〃	田手川	1	2	3
〃	広川	0	2	2
〃	宝満川	1	4	5
〃	安良川	0	1	1
〃	高良川	1	1	2
〃	小石原川	1	1	2
〃	巨瀬川	1	4	5

水系名	河川名	既存 水位計数	追加 水位計数	合計
筑後川	佐田川	1	4	5
〃	隈上川	1	2	3
〃	花月川	1	6	7
〃	庄手川	0	1	1
〃	玖珠川	2	1	3
小計		23	48	71
矢部川	矢部川	4	4	8
〃	飯江川	1	2	3
小計		5	6	11
合計		28	54	82

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所

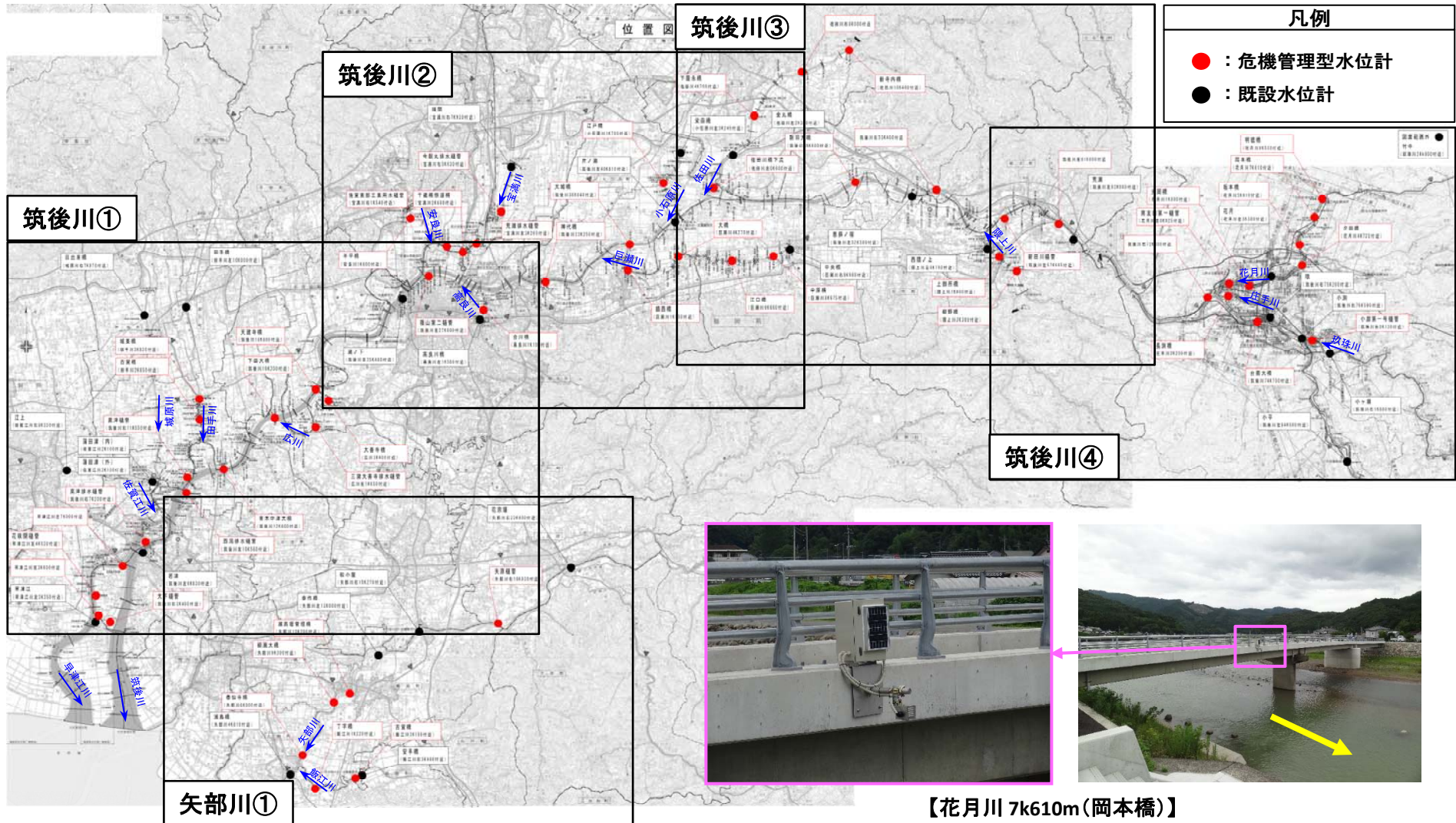
TEL:0942-33-9131(代表)

技術副所長 平井 新太郎 内線205

地域防災調整官 坂本 誠吾 内線305

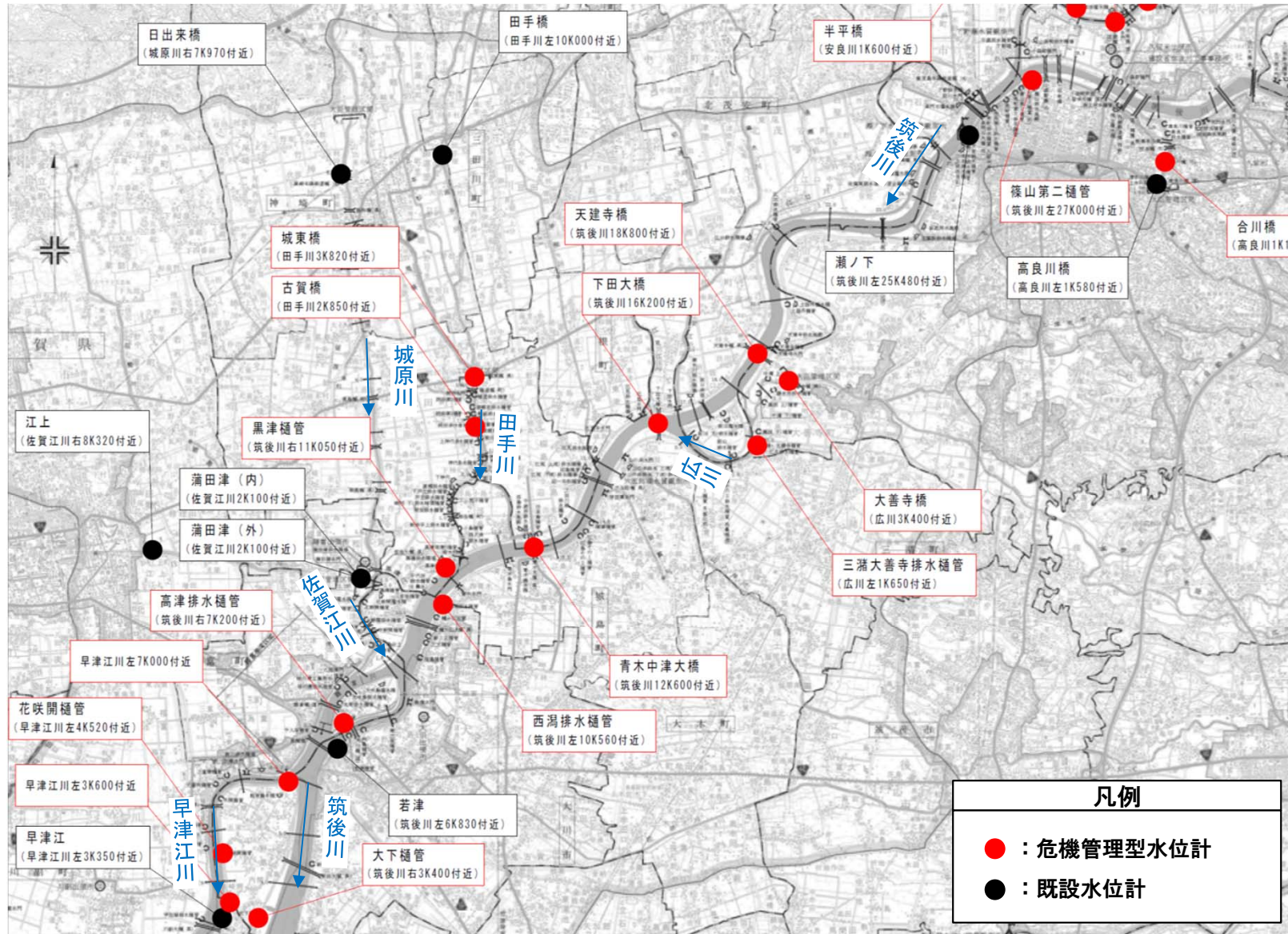
危機管理型水位計設置位置図 (筑後川・矢部川水系全体)

筑後川河川事務所においては、平成30年度に筑後川と矢部川水系で**54基**（筑後川水系：48基、矢部川水系：6基）の危機管理型水位計を設置しました。



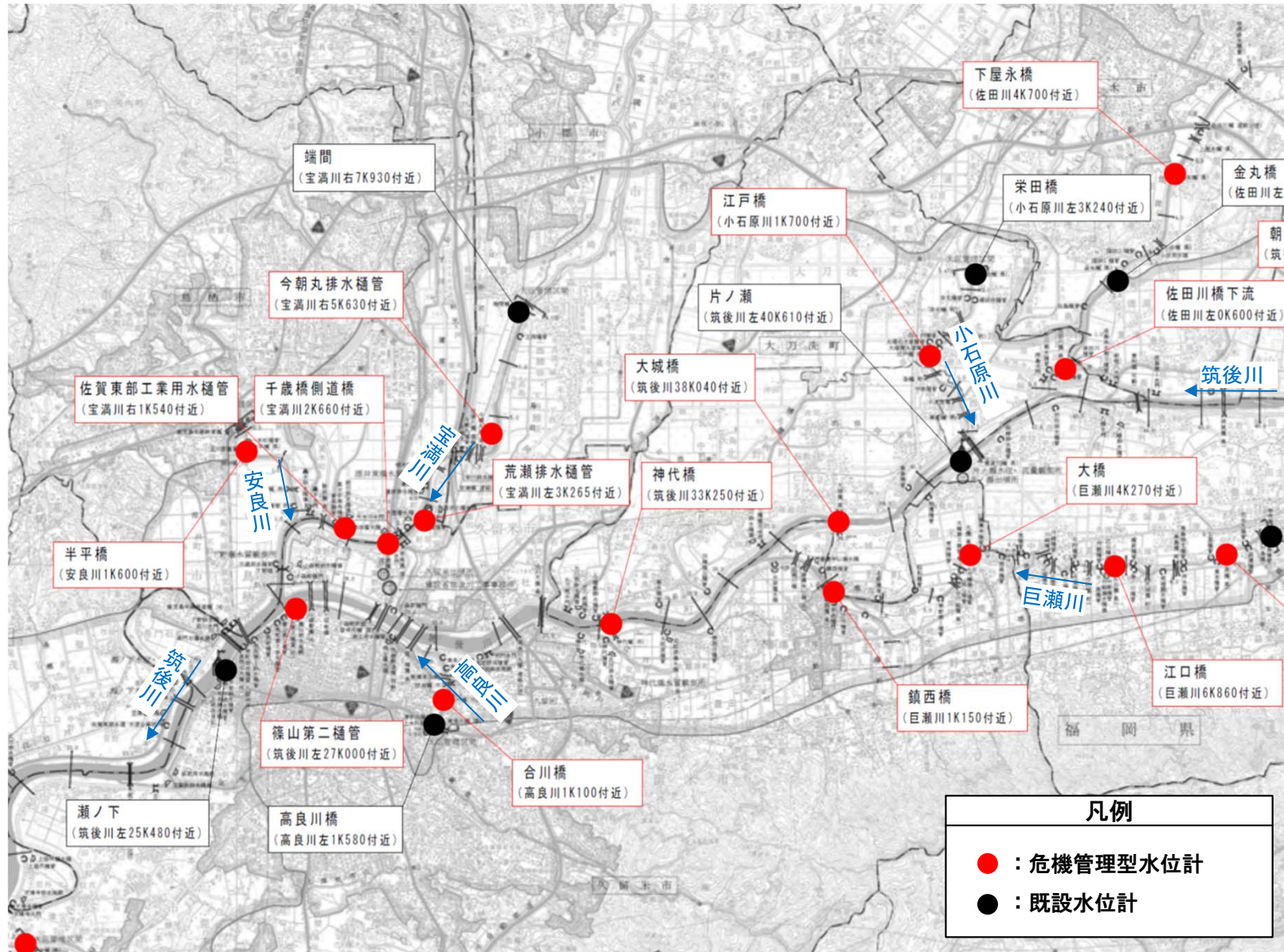
危機管理型水位計設置位置図（筑後川①）

- ・ 筑後川 ・ 早津江川 ・ 佐賀江川 ・ 城原川 ・ 田手川 ・ 広川



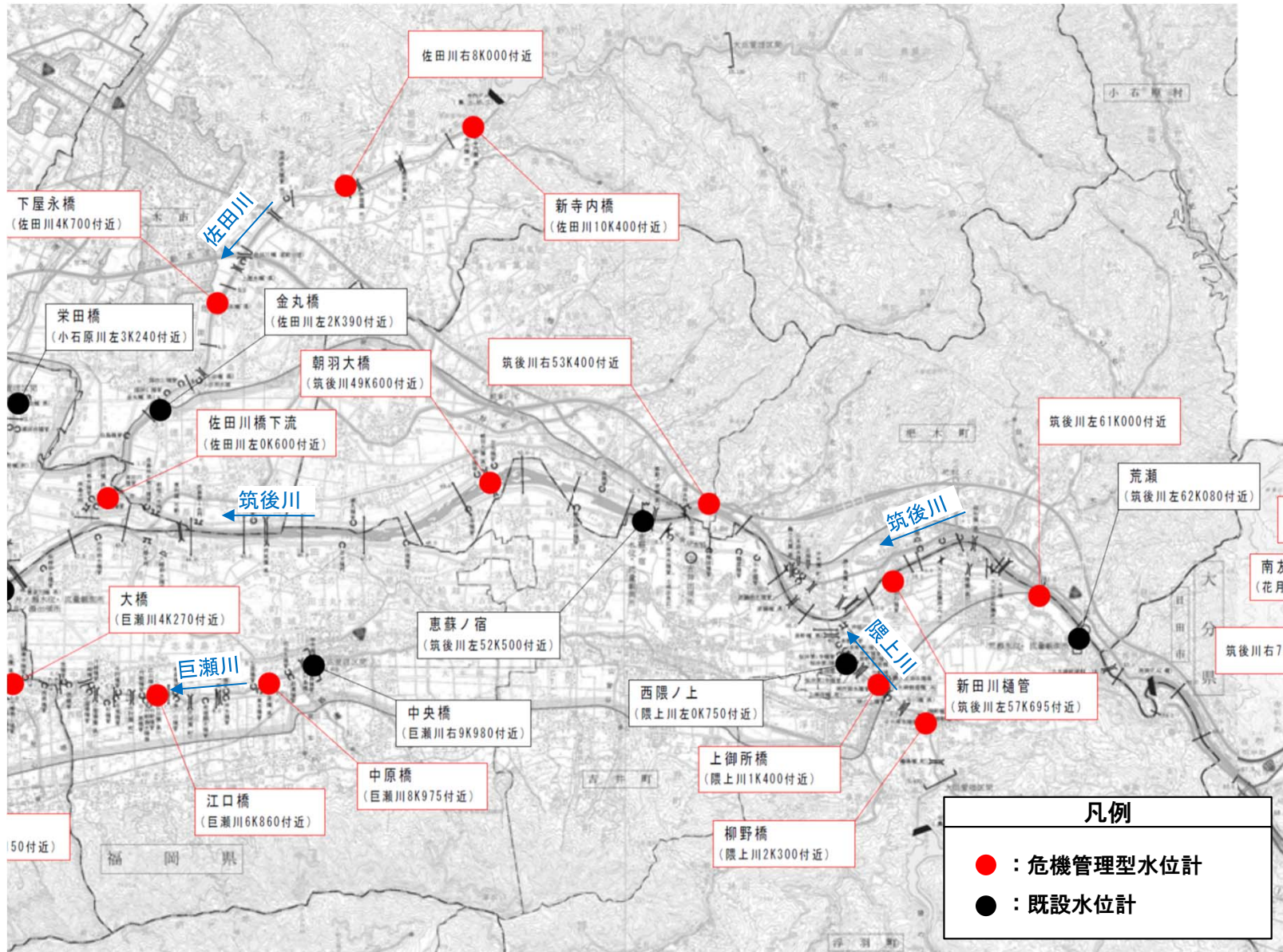
危機管理型水位計設置位置図（筑後川②）

- ・ 筑後川 ・ 宝満川 ・ 安良川 ・ 高良川 ・ 巨瀬川 ・ 小石原川



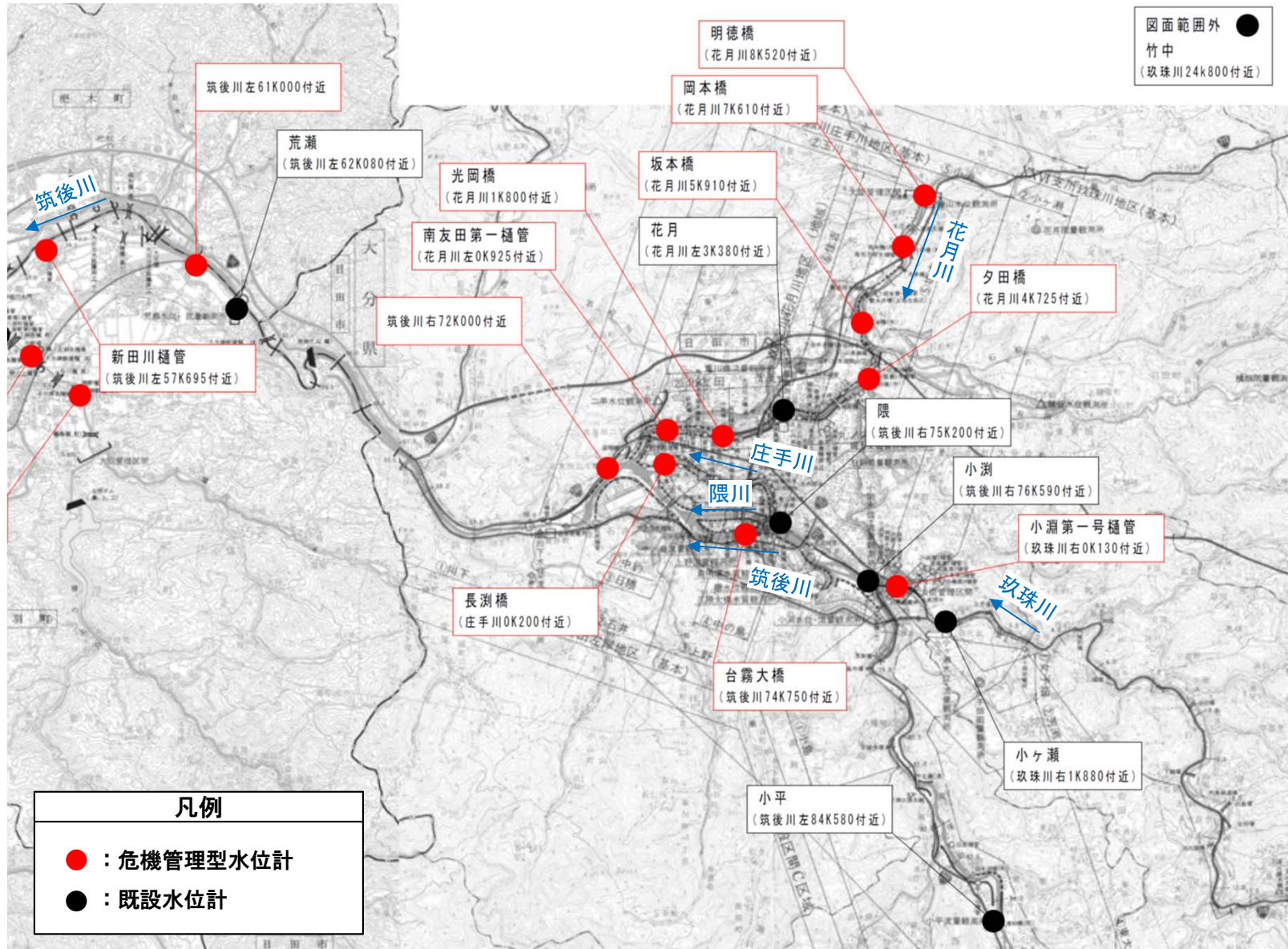
危機管理型水位計設置位置図（筑後川③）

・ 筑後川・巨瀬川・佐田川・隈上川



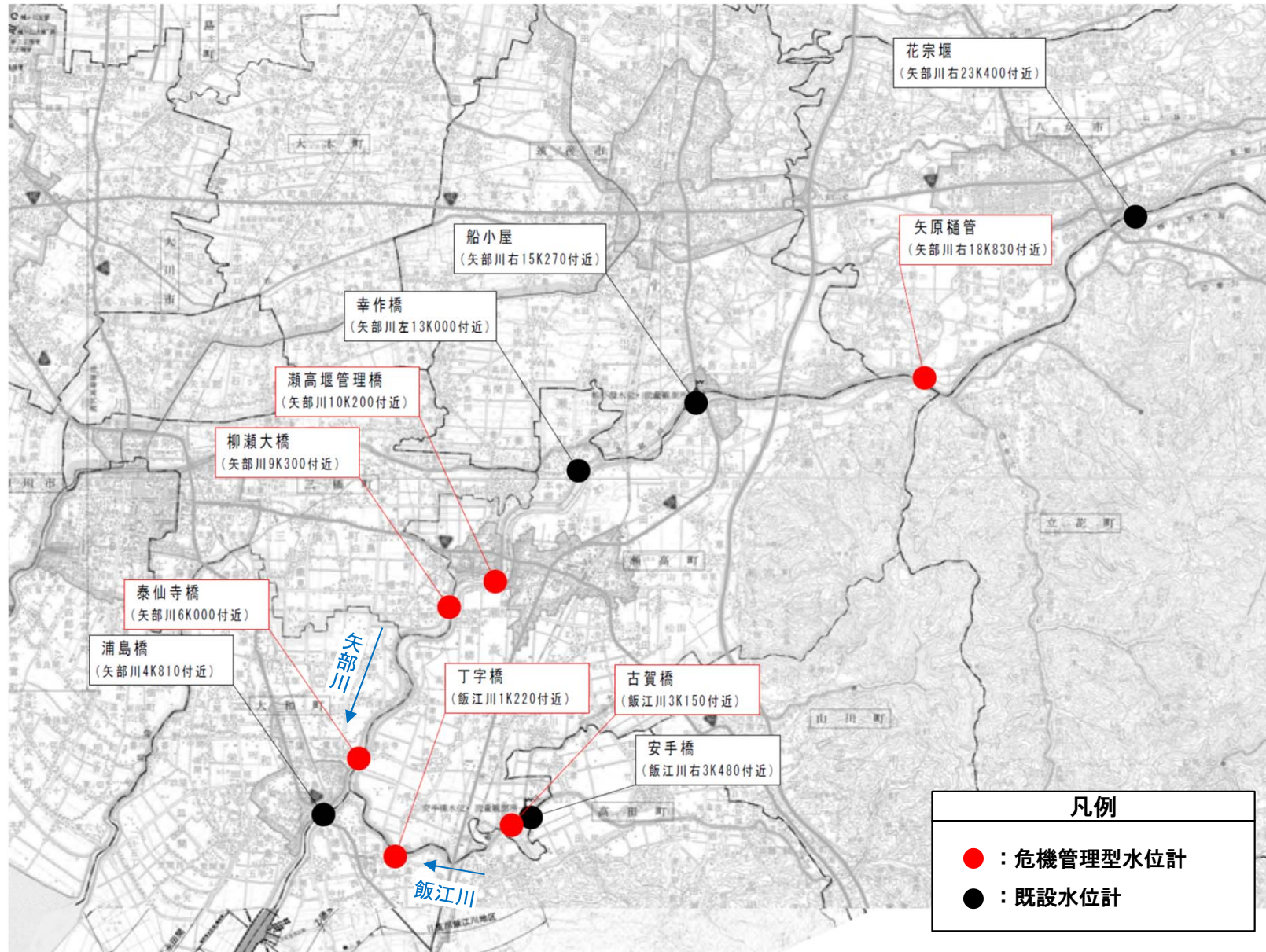
危機管理型水位計設置位置図（筑後川④）

・ 筑後川・花月川・庄手川・隈川・玖珠川



危機管理型水位計設置位置図（矢部川①）

・ 矢部川・飯江川

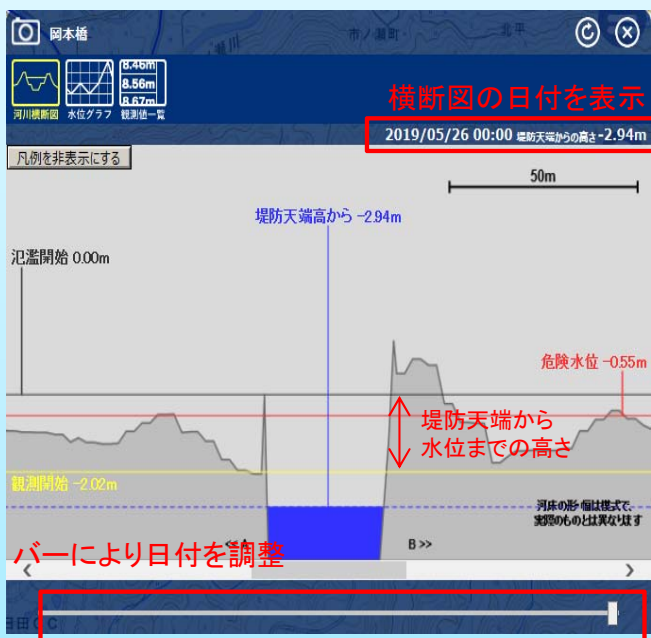


川の水位情報（危機管理型水位）

川の水位情報 (<https://k.river.go.jp/>) では、洪水時のみに河川水位を観測する水位計やカメラが設置されている箇所の河川の状況や水位を**横断面図**、**グラフ**、**一覧表**、**映像**によって**リアルタイム**に確認することができます。

《確認出来る画面》

① 河川横断面図



川の水位がどこまで上がっているのか確認できます。

② 水位グラフ



時間毎に変動する川の水位がどのように推移しているのかを確認出来ます。

③ 観測値一覧



時間毎に変動する川の水位を、堤防天端からの高さを基準に数値で確認出来ます。

あなたのまちに水位計を

～低コストで洪水時の観測に特化した水位計が導入できます～



避難勧告等の発令や住民の避難に役立つ水位情報を提供できます

● 初期費用

危機管理型水位計 100万円以下/台※



▶ 電池等で5年間稼働、
メンテナンスフリー

※機器本体のみ。取付け用付属物や設置費用を除く



● ランニングコスト

・ 通信費 (SIM) } 月々950円～
・ システム運営費 } /台



危機管理型水位計運用協議会
が運営

新たなIoT技術を活用し、
安価で使いやすい
システムを開発

クラウド

危機管理型水位計
運用システム

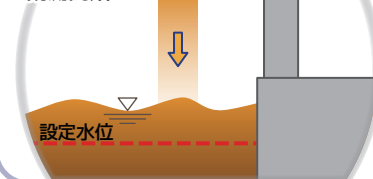
<https://k-river-go.jp/>



インターネットで
提供

危機管理型
水位計

洪水時に
観測開始



ユーザ

■ 河川管理者
■ 住民・市町村等
■ マスコミ

そろそろ
〇〇地区が
浸水しそうだ!

近くの川の
水位は...

伊勢市の声

(平成30年度に危機管理型水位計を設置予定)

伊勢市では平成29年10月の台風21号による甚大な浸水被害を受け、河川水位の情報発信を強化するため、平成30年3月19日に設立された危機管理型水位計運用協議会へ参加し、危機管理型水位計を活用した取組みを進めています。

協議会参加により水位計の調達や、システムの構築等の様々な技術的な援助を受け、危機管理型水位計の設置と運用による避難体制の確立を進め、市民の安全な暮らしにつなげていきたいと考えています。

■危機管理型水位計とは

革新的河川技術(管理)プロジェクトにより開発した、洪水時の観測に特化した水位計です。洪水時の観測に特化すること、携帯通信網を利用すること、汎用部品を活用することにより、大幅にコストダウン・サイズダウンを図ったものです。

5年間無給電(電池等で稼働)、メンテナンスフリーが標準仕様となっています。



現場実証実験第一弾(鶴見川水系 鳥山川)



現場実証実験第二弾※寒冷地仕様(最上川水系)

■危機管理型水位計運用協議会とは

水位計のデータを処理、配信、表示するシステムを共同で運用するために設立した協議会(国11機関, 33道府県, 11市町/平成30年5月18日現在)。

- ①共同運用により水位計の運用コストを大きく削減
- ②水位データを一括して見える化
- ③初めて水位計を設置する市町村への支援

協議会に参加すると、危機管理型水位計を低コストで効率的・効果的に運用することができます。



●市町村が水位計(1台)を運用する場合のコスト試算

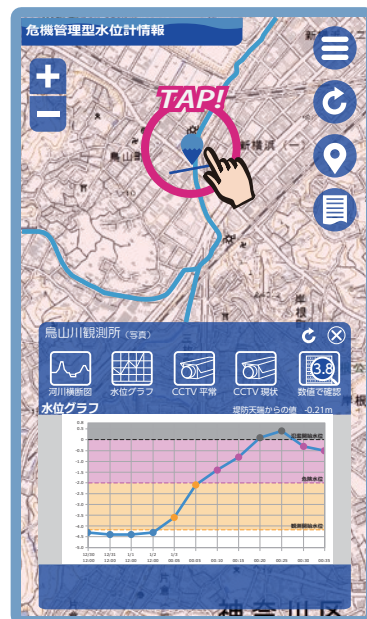
		水位計1台あたりの 使用料金(円/年)	備 考
初期設定費用		2,000	初期登録時のみ
基本料金		3,000	100台ごとに200円引き
使用料金	システム使用料金 (通信回線費含む)	8,400~	月額700円~ ・通信回線量 :月1,500KBまで ・水位データ :月1,000件のデータ受信まで

年間使用料金の合計

11,400円~/年

月々
950円~/台

●提供画面イメージ



※開発時の画面イメージであり変更される可能性があります

- ※ 料金には、水位計本体、水位計の設置等に関する費用は含まれません。
- ※ 料金設定は、今後の運営状況、追加機能等を踏まえ、随時見直されることがあります。
- ※ 料金は税抜きです。詳細については各契約の条件によります。
- ※ 通信回線は、水位計1台につき1回線を使用する想定です。

問合わせ先

危機管理型水位計運用協議会運営事務局

〒102-8474 東京都千代田区麹町一丁目三番地(ニッセイ半蔵門ビル)

一般財団法人河川情報センター

電話 03-3239-2641 FAX 03-3239-0929

e-mail kss-kikaku@river.or.jp